

葉山町と那須町と友好都市協定を結びました

葉山町と那須町ってどんなまち？



森戸海岸からまちを望む

葉山町



人口 32,840人(3月1日現在)
世帯数 14,644世帯
面積 17.06km²
町制施行 大正14年1月

こんなまち

神奈川県三浦半島西北部に位置し、都心からそう遠くない葉山町は、住宅と観光のまちです。葉山海岸は、5つの砂浜と岩礁が交互に連なる美しい海岸線で近代日本ヨットの発祥の地として「町民みんながヨットに乗ったことがある」を目指しています。また、海だけでなく、大切に育てられている里山があり、棚田では稲作が行われています。自然豊かで子育て世帯の転入も増えています。



一色海岸からの夕日



近代日本ヨット発祥の地

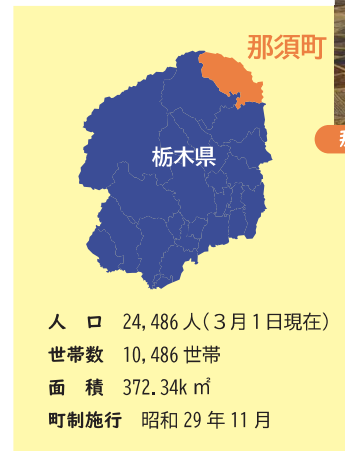
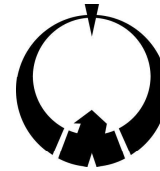


家族で花の木公園



里山の風景

那須町



人口 24,486人(3月1日現在)
世帯数 10,486世帯
面積 372.34km²
町制施行 昭和29年11月



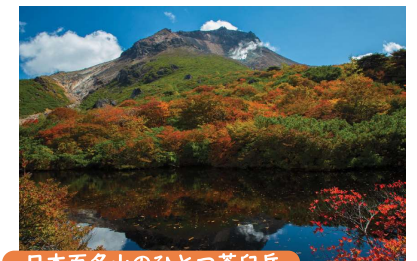
那須連山を望む

こんなまち

栃木県の最北端に位置し、関東有数の観光地であり、農林業が盛んなまちです。観光スポットとして有名なのが「茶臼岳」。春・夏は緑豊かな木々に囲まれ、秋は紅葉に染まった中を歩いて登ることができます。その裾野から先には、1390年以上続く「那須温泉郷」をはじめ、別荘地やテーマパークが点在し、酪農・水田地帯が広がります。また、松尾芭蕉や源義経伝説にまつわる多くの史跡が今なお残っています。



全国で100番目に登録された「恋人の聖地」



日本百名山のひとつ茶臼岳



那須連山ではスキーも人気



酪農(栃木県は生乳生産量本州1位)